

# 新庁舎の建設位置決定に向け

## 意見募集 「皆さんの声」を聴かせてください

市役所本庁舎は完成から50年が経過し、老朽化と耐震不足が問題となっており、市では庁舎の建て替えを計画しています。そこで新庁舎の建設位置決定に向け、各候補地の位置や敷地条件などを比較検討するための「新庁舎建設位置の検討」を公表し、皆さんからの意見を募集します。



老朽化が進む市役所本庁舎

### 意見の募集内容

「新庁舎建設位置の検討」について

#### 提出できる人

- 市内に住所を有する人
- 市内に事務所または事業所を有する個人および法人その他の団体
- 市内の事務所または事業所に勤務する人
- 市内の学校に通学する人
- 募集する内容に直接的な利害関係を有すると認められる人

#### 募集期間

8月15日(金)～9月5日(金)

#### 「新庁舎建設位置の検討」資料、意見の記入様式の配布場所

総務課、各支所住民室

### 提出方法

※市ホームページからもダウンロードできます。

記入様式「旭市パブリックコメント手続に関する意見」に住所(市外からの在勤・在学の人)は、勤務先または通学先の名称・所在地)、氏名、「新庁舎建設位置の検討」に対する意見とその理由を記入し、持参(土・日曜日を除く)、郵送(締め切り日の消印有効)、ファクス、メールのいずれかで提出してください。

※電話での意見の受け付けは行いません。また提出された意見の原稿は返却しません。

### 意見に関する考え方の公表

受け付けをした意見は類型化し、これに対する市の考え方を付して、個人が特定できないようにした上で公表します。※個別には回答しません。

### 提出・問い合わせ先

〒289・2595

旭市二の1920

総務課新庁舎建設班

☎ 62・53990  
FAX 63・4946

✉ shinchosya@city.asahi.lg.jp

lg.jp



## みんなで考える 未来の公共施設

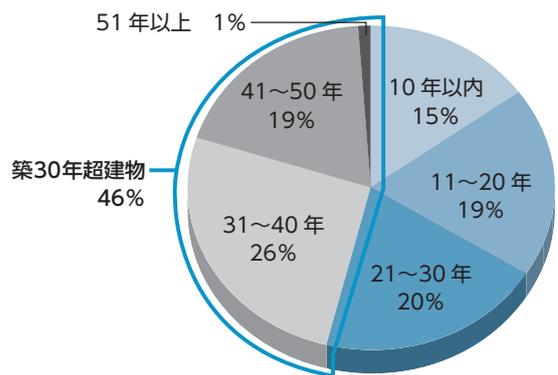
第1回

今号から始まる「みんなで考える未来の公共施設」。このシリーズでは、今後、公共施設の抱える課題について、分かりやすく発信していきます。

### なぜ、今公共施設が問題なのか？

市は高度経済成長期以降、さまざまな市民ニーズに対応するため、学校や公民館などの施設を整備してきました。これらの施設は、学習の場、交流の場、手続きを行う場など、市民生活を支える大切な役割を担っています。しかし現在、施設の半数近くが建築後30年以上を経過し(右表)、老朽化も進んでいます。近い将来には更新時期を迎えるため、維持更新の費用が大きな負担になることが予想されます。また人口減少や少子高齢化の進展など、公共施設を取り巻く環境も大きく変わろうとしています。

このようなことから、未来へ続く旭市の姿を見据え、



市保有公共施設の建築後の経過年数

将来の公共施設の在り方を考える第一ステップとして、市が保有する施設の現状や課題をさまざまな角度から整理・分析した「旭市公共施設白書」を作成しました。

旭市公共施設白書は、市ホームページのほか、市図書館、各公民館図書室で見ることができます。

国土行政改革推進課行政改革推進班(☎62-5345)

